

学習課題への興味・関心や対話的な学びを促す指導の工夫

「フォトランゲージの手法を用いた学習」

| | | |
|--|--|--|
| 子どもについて | 学部・学年・学級 | 中学校・1・2学年・特別支援学級（知的障がい） |
| | 障がい名等 | 知的障がい |
| | 子どもの実態 （学習上又は生活上の困難さ等） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 時事問題については、ニュースを見たり家庭で話題にしたりする生徒は少数で、なんとなく言葉だけは聞いたことがあるという程度の生徒が大半である。 ・ 授業で取り上げる内容について意欲的に知ろうとする姿勢が見られる集団である。 |
| 授業について <small>（教材・教具を使用した授業や指導場面）</small> | 教科名等 | 生活単元学習 |
| | 単元(題材)名 | 「SDGs ってなんだろう～自分たちにできることを見つけよう～」 |
| | 単元(題材)の概要 | 世界の国々の諸問題やSDGsが掲げる17の目標について知り、自分たちにできることの意味をカードにまとめ、発表する。 |
| 教材・教具・支援機器について | 教材・教具・支援機器 |  <p>使用した写真資料の一部</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">＜フォトランゲージ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真やイラスト等の資料を観察し、そこに込められた意味や思いなどについて様々な視点から推察する。 ・ 生徒同士で気づいたことを話し合う。 </div> |
| | ねらい・工夫点等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が世界の諸問題やSDGsなど学習課題に対する興味・関心や世界の状況についてイメージをもつことができるよう、導入時に「フォトランゲージ」の手法を用いた。 ・ SDGsの学習サイトの動画を利用する時間を設け、各自で調べることができるようにした。 ・ 自分たちにできることの意味を出し合うとともに、「SDGs 17目標のカード」に意見をまとめ、世界の諸問題と自分たちの生活とのつながりを意識できるようにした。 |
| | 材料・作成方法等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の諸問題に関する写真 ・ SDGsの学習サイト ・ SDGs 17目標のカード |
| 子どもの変容や評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・ フォトランゲージでは、想像力を働かせるとともに、自分の知識と結び付けて考える様子が見られた。 ・ SDGsに興味をもったり、それぞれの目標について自分たちの考えを伝え合ったりするなど、世界の諸問題に関心を持つとともに、自分に身近な生活や行動と関連付けて考える様子が見られた。 | |